平成29年第28週 県中保健福祉事務所感染症レター

	福島		県中地域				須賀川・岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	第28週 第27週		第28週		第27週		第28週		第27週		第28週		第27週		第28週		第27週	
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席 者情報	感染症動向	学校欠席 者情報	感染症動向	学校欠席 者情報	感染症動向	学校欠席 者情報	感染症動向	学校欠席 者情報	感染症動向	学校欠席 者情報	感染症動向	学校欠席 者情報	感染症動向	学校欠席 者情報
インフルエンザ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭 結膜熱	24	33	3	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	2
A群溶血性レンサ 球 菌 咽 頭 炎	114	128	6	0	15	0	4	0	4	0	0	0	0	0	2	0	11	0
感染性胃腸炎	115	155	24	10	28	17	21	6	26	4	0	3	0	4	3	1	2	9
水 痘	38	17	20	9	7	23	12	4	3	13	0	2	1	3	8	3	3	7
手 足 口 病	29	7	4	3	1	1	4	2	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0
伝染性紅斑	9	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
突 発 性 発 疹	42	36	6	0	12	0	60	0	7	0	0	0	0	0	0	0	5	0
百 日 咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	17	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	39	48	27	40	25	18	0	1	1	1	0	0	0	1	27	39	24	16
RSウイルス感染症	70	50	7	1	8	0	7	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0		0		0
流行性角結膜炎	17	10	0	0	1	1	0	0	1	1		0		0		0		0

【感染症発生動向調査】 ※定点医療機関からの情報をもとに集計 【学校欠席者情報】 ※保育園、幼稚園、小中学校、高等学校の欠席者情報です。

県中地域の状況

〈県中地域で流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の流行が続いています〉

県中地域、主に田村地区で流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の流行が続いています。

流行性耳下腺炎は2~3週間の潜伏期を経て発症し、耳の下や顎の下の腫れ、咳、鼻水、発熱などの症状がみられるようになります。年齢がよがると重症化しやすく、重度の合併症を引き起こす可能性もあります。また、児童・生徒が罹患すると、学校保健安全はより出度停止となります。

全法により出席停止となります。 全法により出席停止となります。 流行性耳下腺炎の原因となるムンプスウイルスは感染力が強く、患者の呼吸器の飛沫を吸い込んで、あるいは患者の唾液で汚染されたものと接触することで感染します。予防法として最も有効なのは、予防接種を受けて免疫を獲得しておくことです。流行性耳下腺炎の予防接種は任意ではありますが、発症を防ぐため、重症化を予防するために非常に重要となりますので、積極的な接種が推奨されます。

夏休みに海外へ渡航される皆さまへ!

夏休みには海外へ渡航される方が多くなります。 海外滞在中に感染症にかかることなく、安全で快適に旅行し、 帰国することができるように、感染症の予防対策をお知らせします。



麻しんに注意!

- ★海外で感染し、日本国内に持ち込む例が多く報告されています。
- ★東南アジアなどをはじめとした、麻しんが多く発生している 国に渡航する場合は注意が必要です。
- ★感染予防には<mark>予防接種</mark>が有効です。効果を確実にするためには 2回の接種が重要です。
- ★予防接種を2回受けていない方、接種歴が不明な方は、かかり つけの医師に相談し、予防接種を受けましょう。

蚊媒介感染症に注意!

- ★<mark>熱帯、亜熱帯地域</mark>を中心に蚊媒介感染症(デング熱や ジカ熱など)が流行しています。
- ★野外活動の際には、長袖・長ズボンを着用するなどして 肌の露出を避け、虫除け剤や蚊取り線香などを使用して、 感染予防に努めましょう。

旅行中の心得

- ★生水、氷、カットフルーツを食べることは避けましょう。
- ★食事は十分に火の通った信頼できるものを食べましょう。
- ★動物は狂犬病、MERSや鳥インフルエンザなどのウイルスを もっていることがあるので、むやみに触らないようにしましょう。

帰国したら…

- ★帰国後に体調が悪くなったら、電話で事前に連絡を してから医療機関を受診して下さい。
- ★医療機関を受診する際には、海外渡航歴を必ず話して下さい。
- ★受診方法が分からない時や、不明なことがある時には 検疫所または保健所にご相談下さい。